

特定非営利活動法人スサノオの風

令和 7 年 度(第 2 3 期) 活 動 報 告

令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 はじめに

スサノオの風は、2003年の設立以来、22年が経過し設立当初の指定管理業務から多種の事業展開へとシフトしました。特に人口減少が急速に進む佐田地域の活性化に向けた取り組みは必須と考え、地域振興にも傾注しました。令和6年度で終了した農村 RMO 形成推進事業で着手した「佐田おたすけ隊」「すさのおわけ」の事業主体者として事業展開をしてきました。

経営状況では、最低賃金の引き上げ、諸物価の高騰、施設老朽化等、一段と厳しい環境になりました。経常収益は、51,989 千円、経常費用は、57,904 千円となり、5,914 千円の減益となりました。これは、法人設立後最大の減益額となりました。大きな原因は、やまびこ園の通所者の減少が大きく、介護報酬が令和6年度と比較すると約400万円落ち込んでいます。指定管理業務でも600千円の減益、管理費(本部運営)1,135千円の減益となっています。

指定管理施設の利用者は、前年度と比較すると増加傾向となっています。これは、出雲市が今年度からスタートした「出雲市公共施設予約システム」により空き状況が確認できる状態となったためと言えます

スサノオホールでは、ホール利用促進事業を中心に様々な催しを開催し、利用者9,000人超えを達成しました。設備面では、舞台機構の修繕が実施されたものの、大きな課題となっている空調・トイレ改修は先送り状態となっています。

佐田スポーツセンターでは、前述の予約システムの影響で夜間利用の増加の兆しがあります。トイレの洋式化や熱中症対策備品の整備等課題は残されています。文化練習館は、文化団体の利用が定期的にあります。

障がい者就労継続支援施設「やまびこ園」は、利用者の減により介護報酬が大幅に減少しました。また、サービス管理者の退職に備え令和7年9月から社員1名を採用し相談業務のスムーズな移行と送迎業務の効率化を図りました。

昨年度に続き、佐田町文化協会、出雲市スポーツ協会佐田支部、佐田自治協会「佐田地域戦略会議」「さだ未来ビジョン推進部会」、農村 RMO 事業「佐田地域づくり協議会」の事務局の他、令和7年9月から新たに組織化された「佐田空き家相談センター」の事務局も担当することになりました。

2 基幹会議

2-1 令和7年度社員総会

□開催日 令和7年6月24日(火)午後6時30分

- 開催場所 スサノオホール 展示室
- 出席者 56名（うち表決委任者35名）会員総数76名
- 提出議案
 - ・令和6年度活動報告、令和6年度活動計算書の承認について
 - ・令和7年度活動計画(案)、令和7年度活動予算書(案)について
 - ・令和7年度役員報酬額(案)について

2-2 令和7年度臨時社員総会

- 開催日 令和7年9月19日（金）午後5時30分
- 開催場所 スサノオホール 展示室
- 出席者 62名（うち表決委任者55名）会員総数77名
- 提出議案
 - ・定款の変更について（活動に係る事業の種類に「介護保険法に基づく第1号事業」を追加）

2-3 理事会

【第1回理事会】

- 開催日 令和7年8月27日（水） 18時から
- 開催場所 スサノオホール 展示室
- 出席者 8名 理事総数 9名
- 提出議案
 - ・やまびこ園運営体制について
 - ・さだ予防教室の運営体制について
 - ・臨時総会提案事項について

【第2回理事会】

- 開催日 令和8年1月22日（木）18時から
- 開催場所 スサノオホール 展示室
- 出席者 6名 理事総数 9名
- 提出議案
 - ・指定管理施設申請について
 - ・就業規則の一部改正について
 - ・給与規則の一部改正について
 - ・令和8年度主要な事業計画について

【第3回理事会】

- 開催日 令和8年3月27日（金）18時から
- 開催場所 スサノオホール 展示室
- 出席者 8名 理事総数 9名
- 提出議案
 - ・令和8年度(2026)活動方針・予算(案)について
 - ・令和8年度スサノオホール舞台技術業務委託契約について
 - ・（一財）島根県東部勤労者共済会への加入について
 - ・役職員慶弔規程の制定について
 - ・令和8年度理事長報酬額について

組織体制（令和8年3月31日現在）



★令和7年度中の社員の推移

・令和7年4月1日現在社員数	13名
・令和7年度中退職社員数	1名
・令和7年度中採用社員数	1名
・令和7年度末社員数	13名

※社員は、パート社員を含む。

3 指定管理施設受託事業

3-1 スサノオホール、佐田スポーツセンター、文化練習館の管理運営

実施区分：委託事業

実施期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

実施内容：指定管理業務仕様書に基づき、各施設の使用受付、利用料金徴収、清掃業務等を実施しました。また、利用促進を図る自主事業を実施しました。（後記）

利用実績：スサノオホールは、催事や会議利用の増加により利用者が9,527人と昨年度に引き続き9,000人台を超えました。スサノオホール独自の催事に佐田地域内外の多くの方の参加がありました。ホールの個性化を図る事を再認識しました。佐田スポーツセンターは、月曜日・水曜日の夜間利用がない状態でしたが「公共施設予約システム」の効果で地域外からの利用が増加傾向にあります。

スサノオホール、体育館ともに老朽化が進み、修繕箇所が増加傾向にあります。ホールは、誘導灯取替、音響調整卓修繕等、スポーツセンターでは既存鋼製床下持脚補強等を実施しました。

★スサノオホール

年度	利用人数（人）	利用回数（回）	利用料金（円）
令和7年度	9,527	229	1,347,968
令和6年度	9,199	170	1,356,997
対前年比	328	59	-9,029

★佐田体育館・グラウンド

年度	利用人数（人）	利用回数（回）	利用料金（円）
令和7年度	11,420	649	1,185,691
内 体育館	7,625	551	889,371
令和6年度	9,327	579	922,547
内 体育館	5,619	476	624,087
対前年比	2,093	70	263,144

★文化練習館

年度	利用人数（人）	利用回数（回）	利用料金（円）
令和7年度	2,085	129	149,264
令和6年度	1,589	98	123,108
対前年比	496	31	26,156

4 文化振興事業

4-1 佐田町文化協会事務局の運営（事業支援）

佐田町文化協会事務局の運営を担当。常任委員会、評議員会等会議の開催、出雲市文化団体連合会会議、出雲市芸術文化振興会議への参加。文化協会自主事業への支援（チケット販売等）。

- ・スサノオの里スーパー神楽 2025・出雲神在月市民芸術文化の祭典
- ・さだ芸能まつり 2025

4-2 スサノオホール利用促進事業（出雲市委託事業）

★よしととゆかいなホラーナイト

開催時期：ワークショップ 令和7年6月8日（日） 10時～正午

ホラーナイト&宵まつり

令和7年7月19日（土）・20日（日） 16時～21時

実施内容：【ワークショップ】

大人も子どもも夢中になって、よしとさんのアドバイスのもと、妖怪づくりを楽しみました。島根大学教育学部の学生の協力を得ました。

【ホラーナイト】

封印が解けて、スサノオホールに住みついてしまった妖怪たち。参加者はその妖怪たちと順番に対戦し、お札をあつめ、最後の大ボスの妖怪を封印して、スサノオホールに平和を取り戻すというストーリーで行いました。ホラーナイト参加者は、町内外の親子づれが多く、怖くて泣いてしまう子どもや、ビックリして大声をあげるお父さんなど、それぞれ、ホールならではの怖さを楽しんいただきました。

【宵まつり】

16時から20時までの暑さ残る中で開催しました。2日間で16店舗（1日目7店舗、2日目9店舗）のお店に出店いただきました。暑さと告知不足が重なり、客足も少なく、こじんまりとした祭りでした。

来場者：【ワークショップ】47人 【ホラーナイト】126人【宵まつり】217人



★市民のアート展

①戦争から平和を考える企画展

出雲に戦争はあったの？ふるさとが戦場になった日 vol.2～

開催時期：令和7年8月1日（金）～令和7年8月17日（日）

実施内容：戦後史会議・松江代表 若槻真治氏に協力いただき、Q&A方式で出雲の戦争遺跡や、出雲での戦争について、子どもでもわかるように解説を展示した。また、どこでもミュージアム研究所代表の高嶋敏展氏が撮影した出雲の戦争遺跡の写真19点を展示した。

来場者：204人

②写真展『須佐神社 令和の御遷宮』～假殿遷座祭の記録～

開催日時：令和7年10月13日（月・祝）～令和7年11月30日（日）

開催内容：令和7年4月19日に執り行われた「須佐神社 本殿仮遷座祭」の様子を記録したモノクロ写真77点の展示。写真は、地域の「記録屋」として、地域の祭りや神事の撮影を続けている村岡大吾郎さん。令和7年11月16日に執り行われる「本殿正遷座祭」にあわせて、写真の展示を行いました。

来場者：465人

★山の中の小さな映画館

開催時期：令和8年2月15日（日）9時～16時

実施内容：ドキュメンタリー映画を中心に3作品を上映した。

（1作品目）9：30～11：12 「土のひと 風のひと」

（2作品目）11：36～13：10 「104歳、哲代さんのひとり暮らし」

（3作品目）13：35～16：00 「越後奥三面-山に生かされた日々-」

当初は、スサノオホール視聴覚室を会場に小規模の上映会を開催予定でしたが、想定を上回る事前予約、反響により、会場を大ホールに変更し開催しました。

来場者：88人 延べ観客数：144人



2作品目の客席



上映前のロビー

★～西藤将人 一人芝居「あわい」 + 演劇ワークショップ

開催時期：令和8年3月8日（日）10：30～12：30

実施内容：一人芝居等で演劇活動をしておられる西藤将人さんを招いて、不思議な夢の景色を演じた「一人芝居 あわい」の上演と日々の生活の中でも役立つ演劇のスキルを学ぶワークショップを開催しました。

来場者：演劇 23人 ワークショップ 5人



5 スポーツ振興事業

5-1 出雲市スポーツ協会佐田支部事務局の運営(事業支援)

出雲市スポーツ協会佐田支部事務局の運営を担当。理事会、評議員会等会議の開催、出雲市スポーツ協会会議の参加、支部主催「モルック体験会」の開催に協力しました。

6 福祉事業

6-1 障がい者就労継続支援施設「やまびこ園」運営

実施時期：令和7年4月1日から令和8年3月31日

実施内容：佐田地域内に居住する精神・知的・身体障がい者の皆さんの通いの場として「やまびこ園」を運営しました。住宅事情等で通所者が減少し運営の厳しさが増してきました。年度末に社員1名の退職があり、年度中途から1名採用し、スムーズな移行を図りました。

利用人数：1,392人（延べ）



6-2 障がい者相談支援事業所「やまびこ園」運営

実施時期：令和7年4月1日から令和8年3月31日

実施内容：佐田地域内に居住する精神・知的・身体障がい者の皆さんの相談業務を実施。相談員は2名。

利用人数：107人（延べ）

6-3 出雲市第1号通所事業業務（通所型サービスA）「さだ予防教室」運営

実施時期：令和7年4月1日から令和8年3月31日

実施内容：佐田地域内に居住する、継続的な運動が必要と認められる要支援認定の高齢者を対象に毎週1回予防教室を開催しました。なお、令和8年3月から介護保険第1号事業として「さだ介護予防教室」として開催しています。

利用人数：延べ232人（46回開催）

6-4 有償ボランティア「佐田おたすけ隊」の運営

実施時期：令和7年4月1日から令和8年3月31日

実施内容：「佐田おたすけ隊」の活動が1年を経過しました。利用会員35人、応援会員14人の登録。草刈り作業に取り組みました。利用促進や応援会員の確保が課題となっています。



7 中山間地域振興事業

7-1 さだのちいさなマーケット cotaba

実施期間：6月8日、9月14日、12月14日、3月8日（日） 4回開催

実施内容：飲食や雑貨等の出店や、佐田地域内外の文化団体や音楽活動をする方のミニステージなど地域の賑わいを創出するために“コタバ”を開催しました。

来場者数：750人（出店者、関係者、スタッフ含む）

7-2 佐田地域づくり協議会事務局運営

実施期間：令和7年4月1日から令和8年3月31日

実施内容：昨年度で事業が終了した「農村 RMO 形成推進事業」を継承する形で佐田地域づくり協議会の事務局を担当しました。令和7年度は、地域運営組織形成に力点をおきました。組織には35団体が加盟し、6つのワーキンググループで実践に取り組むことになりました。なお、佐田地域戦略会議も地域づくり協議会の一機関として位置づけられました。また、事務局運営費は、佐田自治協会からの拠出です。



▲構成団体による全体会



▲地域運営組織研修会

7-3 佐田空き家相談センター事務局運営

実施期間：令和7年9月1日から令和8年3月31日

実施内容：令和7年9月から須佐地区を対象に活動が開始された「佐田空き家相談センター」の事務局を担当しました。



7-4 第3種旅行業

実施期間：令和7年4月1日から令和8年3月31日

実施内容：グループの旅行手配、チケット取扱など実施しました。また、佐田地域等へチラシ配布を行い、受注量の増を図りましたが、昨年度より手数料額は減少しました。

7-5 地域ブランド「すさのおわけ」促進事業

実施期間：令和7年4月1日から令和8年3月31日

実施内容：佐田地域のイメージ戦略として組み立てられた「すさのおわけ」に関連し地域製品の販売促進を展開しました。また、出雲市観光協会と連携し「すさのおわけ」マーケットを11月23日に須佐神社駐車場で実施しました。



7-6 情報発信事業

実施期間：令和7年4月1日から令和8年3月31日

実施内容：スサノオの風情報誌「風のたより」4回発行、ホームページ、フェイスブック、インスタグラム、エックス(旧ツイッター)、ライン(サダイズム)を積極的に活用し情報発信を行いました。

8 その他

8-1 島根大学教育学部 作野広和教授と連携をとり地域振興へのアドバイスを受けました。

8-2 出雲市文化施設「朝日たたら」の管理業務を受託しました。

8-3 出雲市レンタサイクル貸出業務を受託しました。

8-4 各種会議等へ委員出席しました。(出雲市観光戦略会議委員、出雲市社会福祉協議会評議員等)

8-5 各種チケット販売を受託しました。